

令和4年度東みよし町の温室効果ガス排出状況

本町は、計画期間2019年度から2023年度とする第2次地球温暖化対策実行計画を策定し、2013年度比で約34.8%の削減とする目標値を設定しています。

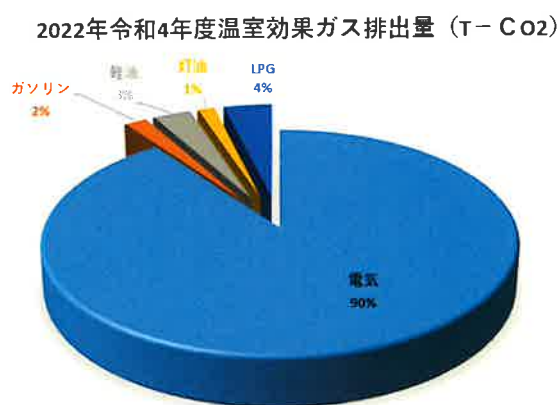
(国の地球温暖化対策計画2030年度の目標値、基準年度2013年度比40%削減)

基準年度 2013年度温室効果ガス排出量5,323 t-CO₂

目標年度 2022年度温室効果ガス排出量3,333 t-CO₂

東みよし町温室効果ガスの推移

排出源	活動量		排出量 (t-CO ₂)		
	2013年度	2022年度	2013年度	2022年度	
燃料	電気	5,958,202 kw/h	6,465,479 kw/h	4,171	3,005
	ガソリン	36,136 ℓ	35,250 ℓ	84	58
	軽油	35,947 ℓ	35,460 ℓ	93	100
	灯油	286,110 ℓ	22,938 ℓ	712	45
	LPG	44,066 m ³	32,512 m ³	263	125
合計			5,323	3,333	



活動量

○ 電気使用量・ガソリン・灯油・LPGについて基準年(2013年度)に比べ減少した一方、建設残土受入に伴う重機使用や、一般廃棄物収集車の更新に伴い使用済食用油燃料から軽油に変更したことにより、軽油使用量が増加している。

また、吉野川ハイウェイオアシスでの設備更新(灯油ボイラー⇒電気式)により灯油使用量が減少している。

温室効果ガス排出量

○ 本町の行政事務事業における2022年度(令和4年度)の温室効果ガス排出量は、3,333 t-CO₂となり2013年度(基準年)比で、37.38%減少している。

また、一部施設において新電力会社から電力購入しており二酸化炭素排出係数、四国電力(0.532 kg-CO₂/Kwh)みよしエナジー(0.494-CO₂/Kwh)と電力の排出係数が異なる。